

**【暮らす】施策の柱18**

①予算事業名	町道用地購入事業	予算科目	8-2-1-2			基本構想上の位置づけ 上段:「島づくり目標」 下段:「施策の柱」	安心・快適な生活環境づくり	
②担当部課名	建設課	事業実施 (予定)年度	H30~H32			基本計画の該当箇所	交通の便利な島づくり 施策の柱18-1	
③事業内容	過去の道路改良事業において相続等の理由で所有権移転がなされていない未買収道路用地の買収。道路新設改良事業における補助事業対象外用地の購入について、原因等が解決した案件についての土地購入、工作物等の補償をするための事業である。							
④実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
⑤事業費 【単位:円】		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
	財源内訳	(a) 国庫						
		(b) 県費						
		(c) 地方債等						
		(d) 一般財源	1,500,000	1,500,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000	
	計(a~d)	1,500,000	1,500,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000		
	特定財源名	(a)または(b)の名称			(c)の名称			
⑥事業計画	年度	実施する具体的な事業の内容						
	平成30年度	・建設課内(土木事業・農林事業)の各担当者の事業用地を先行して取得するのが、主な業務で、過年度業務にて取得できなかった用地に関しても用地取得する、又、施工中の工事等の補償関係に関しても随時対応する。						
	平成31年度	・建設課内(土木事業・農林事業)の各担当者の事業用地を先行して取得するのが、主な業務で、過年度業務にて取得できなかった用地に関しても用地取得する、又、施工中の工事等の補償関係に関しても随時対応する。						
	平成32年度	・建設課内(土木事業・農林事業)の各担当者の事業用地を先行して取得するのが、主な業務で、過年度業務にて取得できなかった用地に関しても用地取得する、又、施工中の工事等の補償関係に関しても随時対応する。						
⑦成果目標 (指標) 及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値 (29年度)	30年度	31年度	32年度	目標値 (37年度)	
		目標	( / )	( )	( )	( )	( )	
		実績						
		目標	( / )	( )	( )	( )	( )	
		実績						
事業 成果 効果 等	道路新設改良事業の円滑な事業遂行と町有財産としての適正な管理に繋がる。							
⑧写真及び図面								